

【報道関係各位】

2023年12月21日

三谷産業株式会社

「MITANI Business Contest 2023」の 最終選考会を開催しました

～書類のデータ化をAIで効率化し、DXの第一歩を支援する
codeless technology 株式会社 猿谷 吉行氏が最優秀賞を受賞～

三谷産業株式会社（本社：石川県金沢市／代表取締役社長：三谷 忠照、以下 三谷産業）は、2023年12月15日（金）に、「第60回三谷情報フェア2023 WINTER」の特別企画として、変革の最前線を走る全国のスタートアップ企業等から、北陸の地域経済の活性化や地域課題の解決につながるビジネスプランを募集する「MITANI Business Contest 2023」の最終選考会を開催しました。最終選考会では8組のファイナリストが6分間のプレゼンテーションを行い、codeless technology 株式会社 猿谷 吉行氏の「北陸地域で一緒に創る製造現場のDX課題解決」が最優秀賞に選ばれました。今後三谷産業では、ご応募いただいた方々に北陸企業とのビジネスマッチングや、協賛企業とのタイアップ・ビジネスアライアンス連携などの支援を実施します。

■ファイナリスト8組がビジネスプランをプレゼンテーション

「MITANI Business Contest 2023」は、同日に開催された「第60回三谷情報フェア2023 WINTER」の特別企画として開催されました。6回目を迎えた今回は、人手不足や高齢化などの「企業の課題」、サプライチェーンや製造業の生産管理などの「業種、業界の課題」、観光や食、教育、福祉などの「地域社会の課題」を解決する最先端技術や独創的なデザイン・アイデアを用いたビジネスプランを募集し、102件のご応募をいただきました。

最終選考会には8組が進出し、当日は“大学の卒業発表会”をコンセプトとした演出の中、プレゼンテーションが行われました。最優秀賞には、codeless technology（コードレステクノロジー）株式会社 猿谷 吉行（さるや よしゆき）氏の「北陸地域で一緒に創る製造現場のDX課題解決」が選出されました。また、優秀賞には、ファーマランタ株式会社 柘崎 庄吾（ふきざき しょうご）氏の「植物由来希少成分等の有用物質の微生物による発酵生産」が、会場視聴者の投票で選ばれるオーディエンス賞には、Olive（オリーブ）株式会社 竹内 精治（たけうち せいじ）氏の「人の感情の見える化とその活用」が選ばれました。この他、14社の協賛企業から各賞がそれぞれ授与されました。



最優秀賞を受賞した

codeless technology 株式会社 猿谷 吉行氏



表彰式の様子

【MITANI Business Contest 2023 受賞一覧】

<最優秀賞>賞金 100 万円

<協賛企業賞：絶対そうしよ賞①、北陸コンピュータ・サービス賞>

・codeless technology 株式会社（東京都） 猿谷 吉行 氏
「北陸地域で一緒に創る製造現場の DX 課題解決」

<優秀賞>賞金 10 万円

<協賛企業賞：Angel Bridge 賞、DEFTA Partners 賞、富士通 Japan 賞、JAIST 賞>

・ファーマランタ株式会社（石川県） 柊崎 庄吾 氏
「植物由来希少成分等の有用物質の微生物による発酵生産」

<優秀賞（オーディエンス賞）>賞金 10 万円

<協賛企業賞：絶対そうしよ賞②>

・Olive 株式会社（愛知県） 竹内 精治 氏
「人の感情の見える化とその活用」

<協賛企業賞：ネットワンシステムズ賞、福井銀行賞>

・株式会社 NGA（東京都） Alex Wang 氏
「日本の人材流動インフラを目指す、日本初・第3世代 AI 採用サービス『HelloBoss』」

<協賛企業賞：ダイワボウ情報システム賞>

・株式会社 Medlarks（広島県）松浦 康之 氏
「カテーテル関連尿路感染症（CAUTI）予防デバイスの開発」

<協賛企業賞：絶対そうしよ賞③、ビジネスエンジニアリング賞、北陸銀行賞>

・株式会社フツパー（大阪府）黒瀬 康太 氏
「製造業向け大規模言語画像モデル（LVLM）の開発」

<協賛企業賞：NTT コミュニケーションズ賞、北國フィナンシャルホールディングス賞>

・Arithmer 株式会社（東京都） 勝又 史郎 氏
「Arithmer 浸水 AI システム/AI 技術とシミュレーション技術を活用した河川氾濫の浸水エリア、浸水高算出システム」

<協賛企業賞：富山銀行賞>

・H.I.F.株式会社（東京都） 東小藺 光輝 氏
「北陸から始まる AI ファイナンシャルインクルージョン」

■「第 60 回三谷情報フェア 2023 WINTER」は 4 年ぶりに金沢本社会場で開催

「第 60 回三谷情報フェア 2023 WINTER」は、4 年ぶりに三谷産業金沢本社を会場に、12 月 14 日（木）と 12 月 15 日（金）の 2 日間開催し、500 名を超えるお客さまにご来場いただきました。

コロナ禍を経て急速な変化やデジタル化が求められる現代において、一人ひとりの学び直し、リスクリテラシーが重要視されています。このような背景のもと、今回の情報フェアは、ご来場いただいた皆さまに最新の IT 機器やシステムを楽しく学びながら体験していただくために、“学校”をコンセプトに実施し、来場者さまにもお喜びいただけました。

会場内では、最新のテクノロジーを用いた機器を実際に見て、触れて体験できる展示や、AI やセキュリティをテーマにしたワークショップ、セミナーを行いました。

14日(木)の基調講演は「短時間でデジタル化とDXの違いを汲み取りデータ経営を実践する為に大切なこと～伊勢の老舗食堂『えびや』発で世界一のDXを生み出すEBILABの技術&戦略担当が教える“潮目”の読み方～」と題し、株式会社EBILAB(エビラボ)常盤木 隆治(ときわぎ りゅうじ)氏からご講演をいただきました。講演では、同氏のこれまでの取り組みに加え、「えびや」の事例を用いながら、業務の効率化と収益性の向上、従業員のパフォーマンスの向上に資するDXの具体的な手法や、DX推進のタイミングについてお話しいただきました。

15日(金)の特別講演は「チームマネジメント～今治からの挑戦～」と題し、サッカー日本代表監督を務めた株式会社今治 夢スポーツ 代表取締役会長の岡田 武史(おかだ たけし)氏から、サッカーと企業の組織づくりにおける共通点や、経営陣が夢やビジョンを持つことの意義、また、これまでの今治市での活動とこれからの展望についてご講演いただきました。



三谷情報フェア内の様子



常盤木氏による基調講演

(補足情報)

【MITANI Business Contest について】 <https://www.mitani.co.jp/mbc/>

変革の最前線を走る全国のスタートアップ企業等から、「テクノロジーの発展とともに加速する社会の変化に適応し、北陸の地域経済の活性化や地域課題の解決につながるビジネスプラン」を募集するコンテストです。優れたビジネスプランには、北陸の企業とのビジネスマッチングや、協賛企業とのタイアップ・アライアンス連携などの支援をいたします。

【三谷産業グループについて】 <https://www.mitani.co.jp/>

石川県金沢市で創業して95年、ベトナムで創業して29年の複合商社です。北陸、首都圏、ベトナムを拠点に、化学品/情報システム/樹脂・エレクトロニクス/空調設備工事/住宅設備機器/エネルギーの6セグメントで事業を展開しています。商社でありながら、時にメーカーとして、また時にコンサルタントとして、お客さまにとっての最適を追求するとともに、「創業90年を越えるベンチャー企業」として更なる進化へと挑戦しています。

2023年3月期：連結売上高 90,416 百万円/連結従業員数 3,545 名

<報道機関からのお問い合わせ先>

三谷産業株式会社 経営企画本部 PR 企画室 TEL: 03-3514-6003 (担当：三浦)

<「MITANI Business Contest」に関するお問い合わせ先>

三谷産業株式会社 情報システム事業部内 MITANI Business Contest 事務局
TEL: 076-233-2982 E-mail: mbc@mitani.co.jp (担当：菅波・清水)